地域の皆様
保護者様

2023．12．22

川崎小共有ゾーンで
くろぼくふれあい活動

参加してみませんか？始めてみませんか？

子どもたちの学びの場としてだけでなく、子どもたちと地域の方とのふれあいの場や保護者・地域の方にとっての交流や生涯学習の場となるよう、川崎小学校の校舎には、学校と地域がともに共有できるスペース（設備）として、「共有ゾーン」（「ふれあい活動室」「内の広場」「光のテラス」「フレンドリー農園」等）があります。

共有ゾーンの紹介

ふれあい活動室（Friendly Room）

←ふれあい活動室（別名 Friendly Room）は、南向きに位置した日当たり良好の明るいお部屋です。ふれあい活動室専用の玄関がありますので、直接入っていただけます。

→「内の広場」に隣接した「光のテラス」です。
ウッドデッキになっています。

光のテラス

カウンター・テーブル

冷蔵庫・湯茶等

和室（８畳）

↑ふれあい活動室（別名　Friendly Room）には、喫茶店のようにカウンターや丸テーブルが配置され、ちょっとした会議や打ち合わせの場、また憩いの場として設計されています。冷暖房完備で、冷蔵庫や湯茶等もご利用いただけます。
奥には、和室（８畳）もあります。茶道や華道等に使用していただけます。

内の広場

←校舎１階の中央に位置している「内の広場」は、大人数で活用できる小ホールです。
大型スクリーンや音響設備も完備していますので、いろいろな活動にご利用いただけます。

フレンドリー農園

↑校舎南側にある「フレンドリー農園」です。
子どもたちが、野菜を育てています。

他にも、家庭科室、多目的室、音楽室、パソコン室、図工室、図書室等も共有ゾーンとして使用できます。

これら「共有ゾーン」を活用し、地域・保護者と学校の協働による地域づくり活動を「くろぼくふれあい活動」と呼んでいます。現在、行われている「くろぼくふれあい活動」とともに、新たな活用方法の一例を紹介します。

保護者・地域の皆さま、「くろぼくふれあい活動」に参加してみませんか？　新たに始めてみませんか？

使ってみたい、参加してみたい、始めてみたいとお考えの方は、お気軽に川崎小教頭（ＴＥＬ85－0108）までご相談ください。お試し利用も大歓迎です。いろいろな活動にご利用ください。

くろぼくふれあい活動

地域のつながりや絆づくりの場

いろいろな会議や会合に使ってみようかな。

←学校運営協議会主催
川崎ふれあいフェスタ

保護者の子育てを支える場

得意な料理をみんなに教えてあげたいな。

子育てサークル始めてみようかな？

↑いすカバーづくり教室

子どもたちの学びや体験を支える場

フレンドリー農園で子どもたちといっしょに野菜や花を育ててみたいな。

↑フレンドリー農園野菜づくりボランティア

↑かんこ踊り道具制作づくりボランティア

↑図書館ボランティア

↑放課後子ども教室
「紙粘土教室」

↑学校環境整備ボランティア

↑元田村地区かんこ踊り保存会の方によるかんこ踊り指導

↑しそジュースづくり
地域の方によるサポート

↓川崎フレンズ

↑裁縫学習支援ボランティア

↑フレンドリークラブ
「お茶クラブ」

得意なこと・好きなことを子どもたちに教えてあげたいな。

昔の遊びや昔くらしを教えてあげるよ。

地域の方の生涯学習の場

仲間がいたら、私の好きな○○をふれあい活動室を借りてやってみたいな。

ふれあい活動室で趣味のサークル活動始めたいな

フラワーアレンジメントサークル「花あそび」→
毎月１回、ふれあい活動室でフラワーアレンジメントを行っています。

【問い合わせ先：共有ゾーン活用推進委員会事務局　川崎小学校　教頭（ＴＥＬ85－0108）まで】